

小学校五年

ゆうチャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、小学校第五学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、小学校五年国語「話すこと・聞くこと」にチャレンジしましょう。

今から一回だけ問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙の空いているところにメモを取りましょう。

明子さんの学級では、「日本や世界の出来事を知るには、新聞がよいか、インターネットがよいか」ということについて討論会をすることになりました。あなたも、学級の一員として討論会に参加しているつもりで聞きましょう。

司会 これから討論会を始めます。議題は「日本や世界の出来事を知るには、新聞がよいか、インターネットがよいか」です。では、初めに新聞グループからの主張をお願いします。

新聞 はい。私たちは、日本や世界の出来事を知るには新聞がよいと思います。理由は、新聞では、紙面を見れば重要な出来事が一目で分かるからです。新聞の一面には、重要な出来事ほど大きな見出しで書かれていて、とても目立ちます。また、その出来事に関する記事がくわしく書かれているので分かりやすいです。だから、私たちは、新聞がよいと思います。

司会 では、次に、インターネットグループからの主張をお願いします。

ネット はい。ぼくたちは、日本や世界の出来事を知るにはインターネットがよいと思います。理由は、インターネットでは、最新の出来事を知ることができるからです。インターネットのニュースサイトでは、一日に何回も内容が書き換えられ、最新の情報が得られます。また、自分が知りたい時にいつでも調べることができるので、新聞のように翌朝まで待つ必要がありません。だから、ぼくたちは、インターネットがよいと思います。

司会 新聞にもインターネットにも、違ったよさがあるようです。では、それぞれの主張に対する質問をお願いします。まず、インターネットグループからどうぞ。

ネット はい。新聞グループの主張に対して質問があります。新聞の一面を見ると、確かに重要な出来事が一目で分かります。では、自分が知りたい出来事を新聞でさがすには、どうすればよいのですか。

司会 新聞グループ、今の質問に答えてください。

新聞 はい。新聞は、分野ごとに紙面が分けられているのは知っていますよね。そこで、自分が知りたい出来事の分野が載っている紙面で、見出しを手がかりに探すとよいと思います。

討論会は続きますが、放送はこれで終わりです。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。